

四 流転・風追い・ワンダリングガール

原曲…少女が見た日本の原風景  
桜花之恋塚〜 Flower of Japan

朝から夜まで人の目気にして擦り切れてしまうの  
嘘吐きとなじられ神と崇められ作り笑いなら十全に

もういいかい？

訊ねる声は誰にも聞こえない

もういいよと背中を押した二つの掌

神楽の囃子が聞こえて来るなら同じ空の下で

打ち捨てたものだけ数えて過ごしては

すぐに朽ち果てて星霜に

見慣れない顔 此処が何処かも分からない僕らの

冷めた両目に映り込んだ花の名を知っている

分け入る ただ駆け抜けていく

果てに何が待つだろう

風吹き抜け花弁舞い上げ

叫んでも罪など無いぜ

林道 参道 咲かせて回る

種・仕掛けも君の仕業か

想像さえ及ばないもの

自由気まま

当たり前のように生きている

披露 不可思議も常識も同じ釜

非業分かち合ったって 今 重要じゃないさ

分け入る ただ駆け抜けていく

果てに何が待つだろう

風吹き抜け花弁舞い上げ

叫んでも罪など無いぜ

ドアの向こうにも奇跡は待ちかねているんだろう